

「気象防災アドバイザー推進ネットワーク」を設立しました

気象庁は、気象防災アドバイザーの拡充や自治体への活用促進の取組の一環として、人材の確保や会員間での情報交換を行うことなどを目的とした「気象防災アドバイザー推進ネットワーク」を1月17日に設立しました。引き続き気象防災アドバイザーの活動を推進し、地域防災力の一層の強化に貢献してまいります。

1. 気象防災アドバイザーについて

気象防災アドバイザーは、地域の気象と防災に精通する者として、国土交通省より委嘱した者であり※、自治体において平常時や災害発生が見込まれる際に地域の特性を踏まえた気象解説を実施するなど、気象台と連携して自治体の防災業務を支援し、地域防災力の強化に貢献しています。

※令和4年1月現在 87 名。

2. 「気象防災アドバイザー推進ネットワーク」の設立について

気象庁では気象防災アドバイザーの拡充や自治体への活用促進の取組を行っているところですが、その一環として、人材の確保や全国の気象防災アドバイザーの方々や今後のなり手の方々などの間での情報交換を行うことなどを目的とした「気象防災アドバイザー推進ネットワーク」を1月17日に設立し、第1回役員会にて、役員の選任や会則の承認を行ったところです。

3. 今後の活動について

今後、ホームページなどを通し自治体において活躍されている気象防災アドバイザーの方の活動状況の紹介や、アドバイザー間の意見交換の場を設けるなどの活動を予定しています。気象庁では、引き続き気象防災アドバイザーの活動を推進し、地域防災力の一層の強化に貢献してまいります。

＜気象防災アドバイザー推進ネットワーク＞（気象庁ホームページ）

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/intro/gyomu/wxad/mdpapn.html>

問合せ先：総務部 企画課 地域防災企画室 久保・田中
電話 03-6758-3900（内線 2211・2212）

【目的】

気象防災アドバイザーとなり得る人材を確保して拡充を進めるとともに、会員間の情報交換、気象庁からの最新の情報の共有等を行うことにより、気象防災アドバイザーとしての活躍に向けた意欲向上を図り、もって気象防災アドバイザーの活動を推進すること。

【会員】

- 気象防災アドバイザーの委嘱を受けた者
- 気象防災アドバイザー育成研修修了者であり、同アドバイザーの委嘱をまだ受けていない者
- 気象防災アドバイザーの委嘱要件を満たす、気象防災アドバイザーの任務を遂行する能力を持つ気象庁退職者あるいは退職予定者

【役員】

会 長：矢野 良明 氏（気象防災アドバイザー、葛飾区勤務）
副会長：関田 康雄 氏（前気象庁長官、MS & ADインターリスク総研株式会社顧問）
幹 事：気象庁長官、気象防災監、総務部企画課長、総務部参事官（気象・地震火山防災）
事務局：総務部企画課地域防災企画室

【活動内容】

- 気象防災アドバイザーの活動状況の共有
- 会員間の情報交換
- その他、必要と認められる事業

<HP開設>

専用のホームページを開設し、気象防災アドバイザーの活動状況や関連する気象庁の最近の動きなどの情報を発信。今後アドバイザーを任用する自治体が必要な情報など順次拡充予定。



<気象防災アドバイザー推進ネットワークのページ>（気象庁HP内）
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/intro/gyomu/wxad/mdpapn.html>